

八百津高校は県立の高校です。しかし「八高生が頑張れるのは、地元のみなさんのおかげだな。地元を支えられているな。」と実感したことが、今年度もたくさんありました。そのいくつかを、ここで紹介します。

地元の力① 「八百津まつり」



地元の力② 「小・中学校との連携」

錦津小学校の児童が、「なかよし遠足」の目的地として、八百津高校まで登って来ました。鬼ごっこやドッジボールなどで楽しい時間を過ごしました。



また体育大会のプログラムには、保育園児による演技も入っています。今年度も笑顔いっぱい楽しい思い出となりました。

他にも、中・高の先生方が一緒に行う「交流授業」等が継続的に行われています。

保育園や小・中学校の先生方からも、「以前は控え目だった〇〇さんが八百津高校で生き生き活動している姿をみて、安心した。」という感想もいただき、大きな励みとなっています。

地元の力③ 「学習支援ボランティア」

八百津高生には、「将来は学校の先生になりたい。」という夢をもつ生徒もいます。町教育委員会主催の小学生を対象とした土曜学習へ学習支援ボランティアに参加したことが、貴重な経験として生きています。



地元の力④ 「清掃ボランティア」

クリーン大作戦では250人の小・中学生を八高生がリードして、町内の清掃を行いました。



サマーフェスタでは、ボートの乗降の手伝いやライフジャケットの回収などで、日々の部活動で鍛えた力を発揮するチャンス을いただきました。

地元の力⑤ 「人道教育」

杉原千畝記念館の見学、いじめ防止の出前授業、児童・生徒会サミットでのいじめ撲滅討論等…さまざまな場を与えていただくことで、「思いやりの気持ち」を深めています。



地元の力⑥ 「部活動応援」

真夏のKYB球場での野球部への応援をありがとうございました。おかげ様で、8月には公式戦1勝をするまでに成長しました。



また、体育館の壁には、カヌー一部とボート部の全国大会出場の横断幕がたなびいています。

多くの「地元の力」で八百津高校を育てていただきありがとうございます。

これから本格化する新たな取り組みの「デュアルシステム」(企業実習)でも地域のみなさまの支えが成功の鍵となります。

今後も、更なるご協力をお願いします。

※新しいニュースは、八百津高校のホームページ等でお伝えしていきます。